

PIFVIEWER webクライアント使用に必要な設定 及び 留意事項

2009 年 10 月 1 日 第 4 版

NEC 情報システムズ

1. PIFVIEWER web機能 (PCクライアント側) 概要

PIFVIEWER の web クライアント機能では、ActiveX を用いています。PIFVIEWER web クライアントを初回に使用する際、PIFVIEWER の ActiveX がダウンロードされ、自動的にセットアップされます。一度ダウンロードされた ActiveX は継続使用されるので、ActiveX の機能追加などによるバージョンアップがあるまでは、ダウンロードが実行されることはありません。

2. ActiveXダウンロードに必要な環境

- 1) ActiveX を使用することから web ブラウザは、Internet Explorer のみが対応となります。
- 2) 使用する PC の web ブラウザが Internet Explorer (以降 IE と表記) 6.0 以降が必要です。
- 3) Windows に Administrator 権限があるユーザでログインする必要があります。Windows Vista では管理者権限の ID とパスワードの入力が必要になります。
- 4) 2007 年 3 月において、Windows XP/2003 用 IE7 及び Windows Vista の IE7 には不具合が確認されています。マイクロソフトから修正モジュールが提供されております。各 PC にて修正モジュールの適用が必要になります。
- 5) 上記、修正モジュールは、Windows XP SP3 または、Windows Vista SP1 で同梱されました。適用されている PC では修正モジュールの適用は必要ございません。
- 6) 2009 年 10 月現在、IE8 では動作に不具合が発生しております。IE8 を導入して web クライアントをご利用なさらないようにご注意下さい。

a. 修正モジュール概要

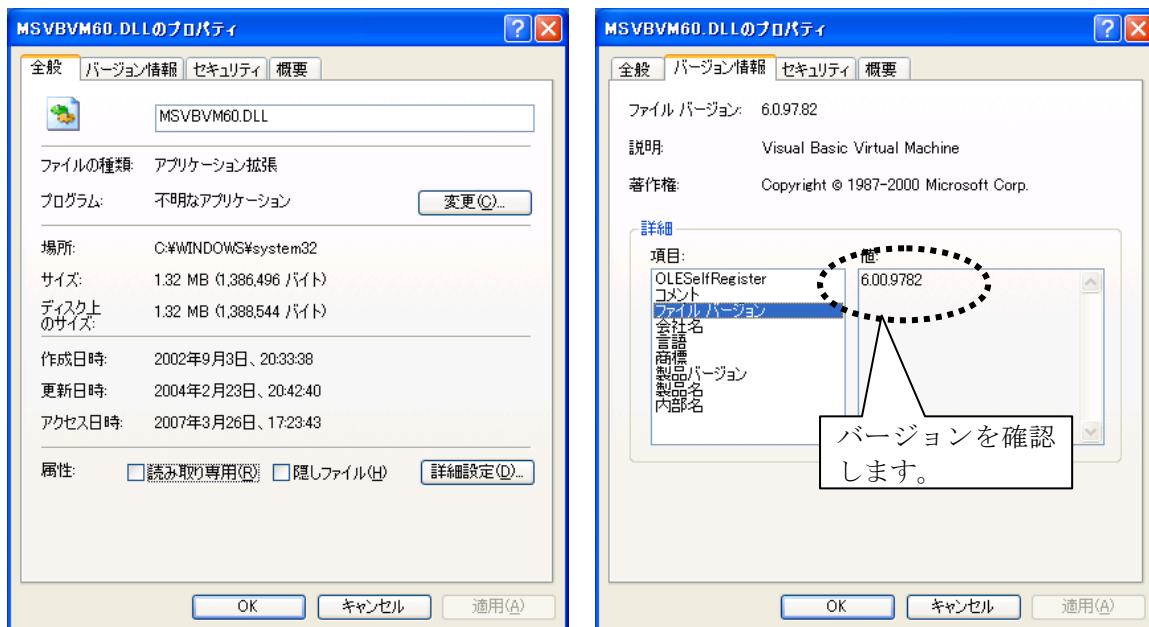
ファイル名	: MSVBVM60.DLL
場所	: Windows\System32 ディレクトリの下
バージョン	: 6.0.9798
サイズ	: 1,386,496 バイト

b. 制限事項

- ・置き換えようとしているモジュールが上記モジュールバージョンよりも新しい場合には、適用を中止し、システムの運用管理者に相談するようにして下さい。

c. 修正モジュールのバージョン確認方法

- (1) Windows エクスプローラで Windows¥system32¥MSVBVM60.DLL を選択し、右クリックでプロパティを表示します。
- (2) 下記のプロパティ画面にて、バージョンなどを確認します。



d. 修正モジュールの適用方法

d-1) WindowsXP/2003 の場合

- (1) Administrator 権限を持つユーザで Windows にログオンします。
- (2) IE を全て終了します。
- (3) 「Windows¥system32」ディレクトリの下に「MSVBVM60.DLL」を別名でバックアップします。
- (4) 入手した修正モジュール物件を上書きコピーします。

※上記 DLL を元に戻したい場合には、バックアップしたファイルで上書きコピーします。

d-2) WindowsVista の場合

- (1) 管理者権限を持つユーザで Windows にログインします。
- (2) IE を全て終了します。
- (3) 弊社から入手した「Windows6.0-KB930828-x86.msu」をエクスプローラにてダブルクリックします。
- (4) 修正モジュールの置き換えがシステムにより実行されます。

※WindowsVista から修正モジュールをアンインストールしたい場合には、[コントロール パネル] - [プログラムと機能] で左側に表示される [インストールされた更新プログラムの表示] を選択し、一覧から「KB930828」を削除します。

7) I Eの設定

a. 設定要件

(1)ActiveX が使用できるように設定して下さい。

「Authenticode で署名したコンポーネント」「ActiveX コントロールとプラグイン」等の実行を許可して下さい。署名されていないコンポーネントなどを無条件で実行許可するのはセキュリティポリシーの観点から問題があると思われます。所属している会社のセキュリティポリシーに則ったルールに従い、設定をお願いします。

(2)ActiveX コントロールのダウンロードを有効に設定して下さい。

「署名済みの ActiveX」のダウンロードを許可して下さい。PIFVIEWER の ActiveX は日本ベリサイン社の署名がされています。未署名の ActiveX コントロールのダウンロードは通常許可しません。

(3)スクリプトの実行を許可して下さい。

所属している会社のセキュリティポリシーに則ったルールに従い、設定をお願いします。

(4)アドオンの管理で PIFVIEWER の ActiveX を有効に設定して下さい。

PIFVIEWER web クライアントで構成されている ActiveX は下記となります。

※使用している PIFVIEWER のバージョンや弊社の都合によって異なる場合があります。

- ・ RepSelect.ReportSelect
- ・ ShowReport.uscShowReport
- ・ PvSrchList.uscSrchList (Version 6.0 Release4.1 以降)

(5)IE で使用するプロトコルは「HTTP 1.1」を設定して下さい。

(6)ポップアップブロックを無効に設定して下さい。

IEの設定でポップアップブロックが有効になっている場合は無効にするか、PIFVIEWERのweb サーバのサイトに対して無効に設定するようにして下さい。yahooやgoogleのツールバー等にも、ポップアップブロック機能がついていますので、併せて無効に設定するようにして下さい。

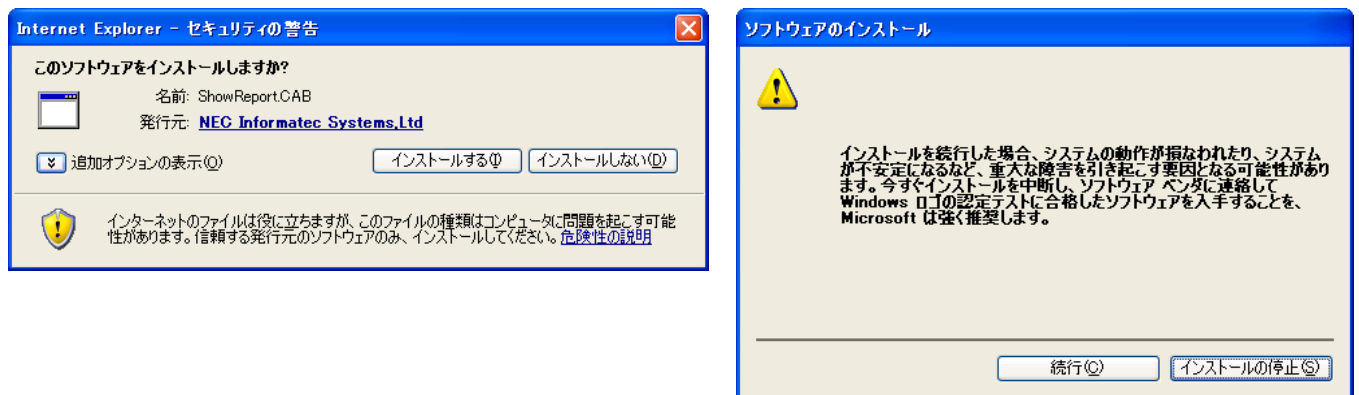
(7)PIFVIEWER のサイトを「信頼済みサイト」に登録して下さい。

3. ActiveXのダウンロード時の留意事項

- 1) ActiveX のダウンロードには、基本的に Windows の Administrator (管理者) 権限が必要です。ダウンロードが終了し、レポートを開いた後は、Administrator 権限がないユーザでも使用可能です。

※Vesion8.0 以降の PIFVIEWER では、ダウンロード後でも Administrator 権限以外のユーザで使用可能です。それ以前のバージョンの場合、ダウンロード後にも Administrator 権限が必要となります。

- 2) ログイン認証されると、ActiveX が自動的にダウンロードされます。その際に下記のような画面が表示されます。「はい」「インストールする」「続行」などを選択し、ActiveX のダウンロード・セットアップを許可するようにして下さい。



上記、右図の「ソフトウェアのインストール」などの画面は、お使いの PC の状態により十数回表示される場合もあります。途中で「インストールしない」、「インストールの停止」などを選択した場合、ActiveX が正常にセットアップされません。環境によってはダウンロードできなかった物件や、正常に処理されなかった場合、再度のダウンロードができない事もあります。

また、PIFVIEWER サーバの接続可能セッションを占有し、同時接続数制御などに影響を与える可能性もあります。

4. 補足：WindowsVistaでのActiveXダウンロード手順例

WindowsVista では、新しいセキュリティ機能として保護モードが追加され、IE の動作が変更されました。これまでの留意事項にあわせて、下記の設定を行う事で PIFVIEWER web クライアントを Vista 上でも使用できます。

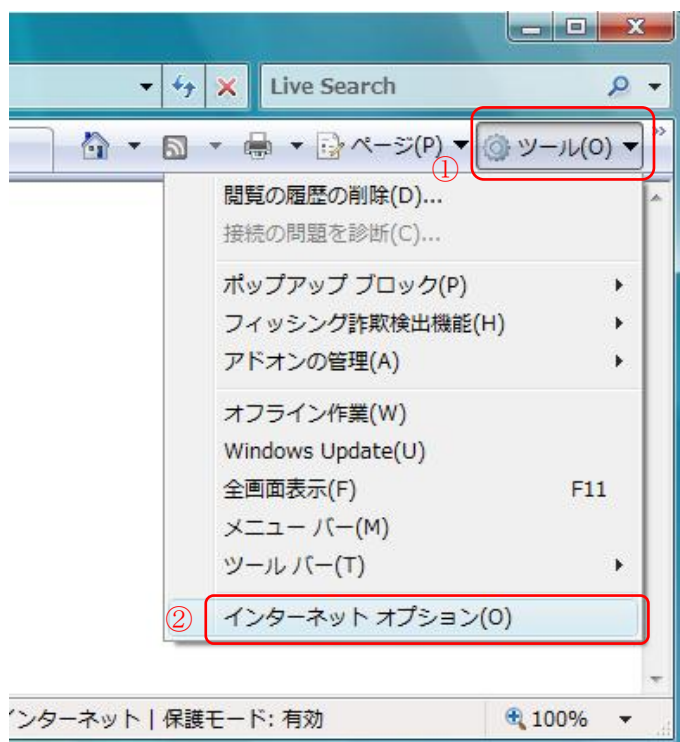
1) ActiveX のダウンロード

ダウンロードを行うには、Windows に管理者権限(Administrator)があるユーザで、ログインする必要があります。Windows に標準ユーザ権限でログインしている場合は、管理者権限のパスワードが要求されます。

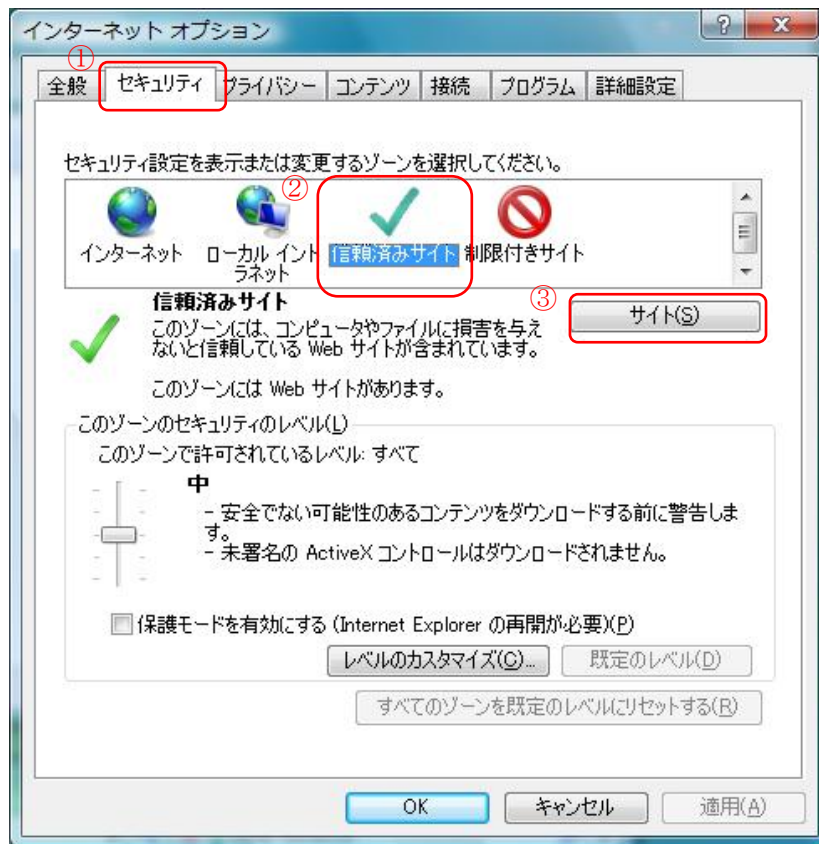
2) 信頼済サイトに PIFVIEWER のサイトを登録する。

(1)IE を起動します。

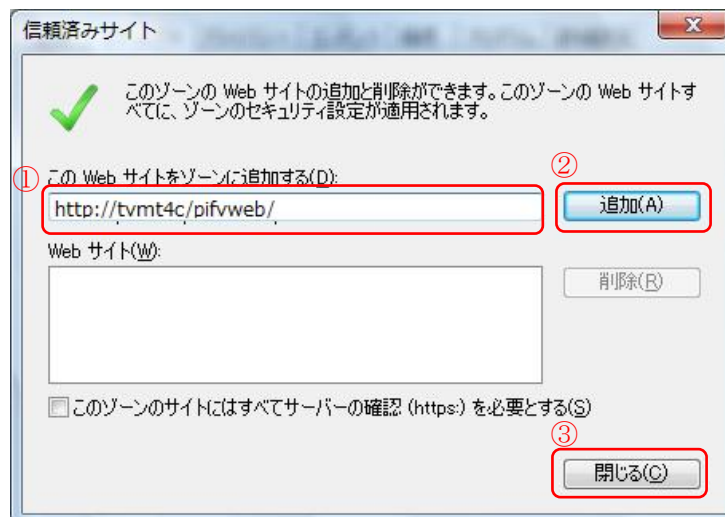
(2)右上の「ツール」をクリックし、「インターネットオプション」をクリックします。



- (3) 「インターネットオプション」画面にて、「セキュリティ」タブをクリックして、「信頼済みサイト」を選択します。続いて、「サイト」をクリックします。



- (4) 「信頼済みサイト」画面にて、Web サイトを追加します。

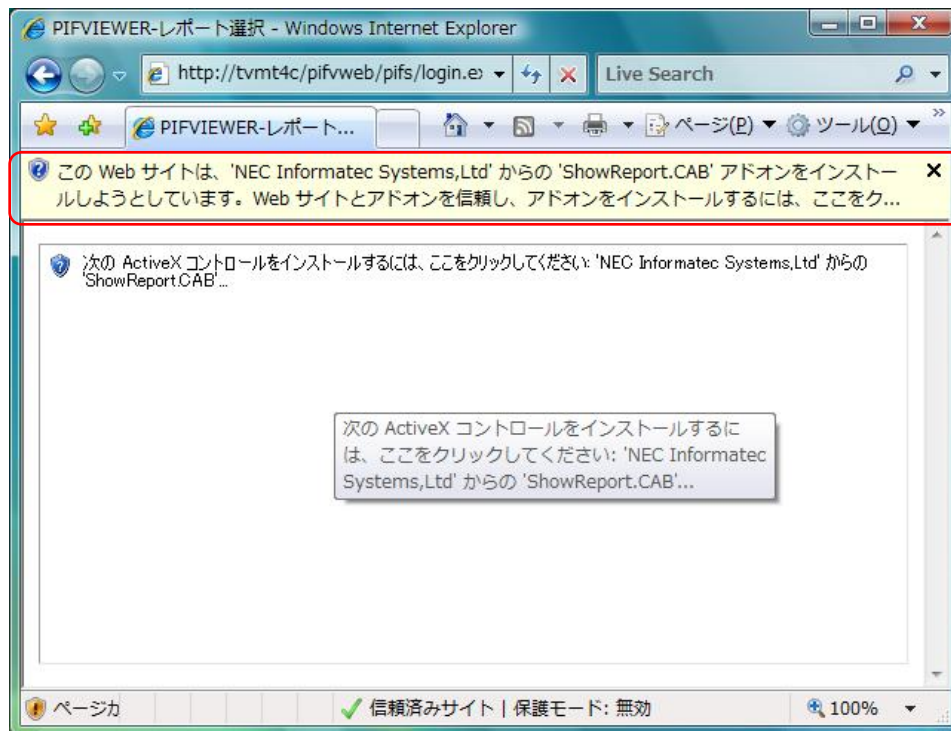


- (5) 「インターネットオプション」画面にて、「OK」をクリックし、画面を閉じます。
- (6) ウィンドウ右上の[X]をクリックし、一度 IE を終了します。

3) ActiveX のダウンロード方法

新規利用、バージョンアップ共に以下のような手順で ActiveX のダウンロードを行って下さい。

- (1)情報バーが表示され、該当のメッセージが表示されます。情報バーをクリックするか、IE 上にマウスを移動させると、インストール指示が表示されます。



- (2)インストール作業中に下記メッセージが表示されます。必ず、「キャンセル」を選択して下さい。

※「再試行」を選択してしまうと、PIFVIEWER サーバに 2 重ログインされてしまい、不正な動作をしてしまう可能性があります。

